2008 年度アートマイルプロジェクト評価シート

■基本情報について教えてください。

学校名［　金沢大学附属小学校　　］　担当教諭［　上田雅人　　］			
児童生徒の学年・クラス・参加人数：［６年２組３７名］［　　年　　組　　名］［　　年　　組　　名］			
実施期間：2008 年　９月　～　　年　　月			
交流：無・有（国名［ カナダ ］学校名[Doverwood School ］学年[5 ］担当教諭［ George Anger　］）			
実施教科・時数 ・関連させたものをすべて ・総合学習では（英語活動環境）など具体的に	教科	単元名	時数
	総合	アートマイルプロジェクト	２６
	社会	世界の中の日本	１３
	国語	ガイドブックをつくろう	１１

■作品について教えてください。

題（テーマ）	環境と共生
絵に込めたメッセージ	両国の美しい自然をつなぎあい互いの国がてをとりあって未来を作っていく

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科
導入	６月	交流を意識し，日本を紹介するガイドブックを作る	交流を意識し何を紹介するのか真剣に考えていた	国語
情報収集	10，11月	カナダについての基本的な知識を得るために，環境を軸に調べを行っていた	日本との相違転移驚き何を中心に調べ活動を行っていったらよいか，少し迷いが見られた。	社会
テーマ検討	11月	社会科の学習をもとにテーマについて話し合い，テーマについて提案をおこなった。	自分たちの中で問題意識のズレが大きくテーマを１つに絞りきれずにいた。交流に対する意識の違いが少し見られた	総合
制作	1～3月	下絵を描き色を塗る。取り組みの様子を発信	思いが形になりまとまりが見られた	総合
鑑賞	６月		交流したことの実感仕上がった絵からあらためて感じ方の違い，共通するものを理解できた	総合

■学習目標と成果はどうでしょうか？（順位は重視したものから順に１～５まで記入してください。順位のつかな

いものも記入してください）

（５：とても身についた　４：身についた　３：どちらともいえない　２：あまり身につかなかった　１：まったく関連がなかった）

順位	つけたい力・指導目標	先生の手応え	そう感じた場面・理由
５	コミュニケーション・スキル	５・４・３・２・１	自分が伝えたいと思った内容が謝って伝わったとかんじたので表現に工夫が見られた
	情報活用能力（収集・発信）	５・４・３・２・１	意欲的な活動ぶり，それをまとめる発信する技能が向上した
１	人間関係をつくる(交流相手･学級内)	５・４・３・２・１	活動中お互いの思いの食い違いが見られたが話し合いで克服した
２	協同作業をする力（役割・段取り）	５・４・３・２・１	グループで作業を分担したところそれぞれの中で経過雨滴に進められた。
３	異文化の理解	５・４・３・２・１	自分たちで筆禍卯することで違いを理解した
４	自文化の理解・自分を見つめる	５・４・３・２・１	異文化理解に主眼をおいたために十分広めることができなかった
	表現力	５・４・３・２・１	相手に伝わる表現を考え試行錯誤を繰り返すことができた
	学習を追究する意欲	５・４・３・２・１	他国との交流と言うことで意識を持続させられた
	作品を鑑賞する力	５・４・３・２・１	作品としての完成度より，活動としての達成感を感じていた

■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成果	課題
・長期にわたって目的意識を持って活動できた。 ・言語の通じない相手とのコミュニケーションの重要性を感じられた。	行事などの関わりで必要な時期に適切な交流ができなかった（見通しの甘さ）

■その他ご感想・アートマイルプロジェクトへの要望などありましたらどうぞ。

たくさんのご迷惑をおかけしたのに，さいごまでお世話くださったセンターの清水先生やカナダの George Anger 先生，子ども達に感謝します